

NO!リニア

No. 1 1 9

2020年9月11日

J R 東海労働組合

J R 東海労HP
にアクセス



リニア非公表資料発覚！ 大井川直下大量湧水を隠蔽

9月10日付『静岡新聞』は、1面のほとんどを割いて、『大井川直下「大量湧水の懸念」「J R 非公表資料に明記」と題し、J R 東海がリニア南アルプストーンネル工事の関係資料を隠蔽していたことを報道しました。

記事の内容は、『涵養された地下水が大量に存在している可能性があり、高圧大量湧水の発生か懸念される』と記されたJ R 東海の非公表資料が存在することが、9日までに分かった。J R が委託した地質調査会社が2013年に作成した資料には、事前のボーリング調査で、『大量湧水が発生している』との記載もあるというものです。また、8月25日の国土交通省専門家会議で、J R 東海は資料の提示も説明もなかったとのこと。

会社は、約7年間も隠蔽し続け、これを承知で工事を進めようとしていたこととなります。都合の悪いことは公表せず、大井川が涸渇しても関係ないという態度で、リニア建設を強引に進めていたということです。金子社長が静岡県知事と対談しましたが、平然としていられる態度は、人間の良心があるのか疑いたくなります。住民の命よりリニアの方が大事なのでしょうか。

J R 東海労は、この隠蔽を絶対に許しません。

リニア建設は即刻中止せよ！